

第165回 大腸肛門病懇談会

日時 : 平成18年9月16日(土)16:00~18:00

場所 : 社会保険中央総合病院 4F講堂

司会 : 寺本 龍生(東邦大学医療センター大森病院 消化器外科)

TEL 03-3762-4151 FAX 03-3298-4348

会費:3,000円

会終了後、2F研修センターにてフリーディスカッションと軽食の場をご用意しております。ぜひご参加下さい。(参加費:2,000円)

テーマ : 「治療に難渋した便秘－症例報告を中心に－」

特別講演 (約15分)

演題:「便秘の病態・治療」

国立病院機構 さいがた病院 松枝 啓 院長

話題提供 発表各8分以内+討論各7分以内(計各15分以内)

- ① 抑うつ・妄想様観念による食思不振・低栄養を伴った便通障害の1例
愛知県蒲郡市 畑川クリニック 畑川幸生先生、井上美保先生
- ② 透析者の便秘と下剤の検証
東京都清瀬市 医療法人財団織本病院 高木由利先生
- ③ 当院における著明な便秘症例(12例)の検討 -X線不透過マーカーと注腸XP・デフェコグラフィー併用-
静岡県浜松市 松愛会松田病院 浅野道雄先生、松田保秀先生、川上和彦先生、木村浩三先生、中井勝彦先生、野中雅彦先生、堺 浩太郎先生、河合めぐみ先生、友近 浩先生
- ④ RectoceleとEnterocoeleにおける排便困難
東京都新宿区 社会保険中央総合病院 山名哲郎先生
- ⑤ 巨大なrectocele症例の手術経験
神奈川県平塚市 とりごしクリニック 鳥越義房先生
- ⑥ 大腸亜全摘術+IRAを施行した難治性便秘症の一例
東京都大田区 東邦大学大森病院 外科 後藤友彦先生、栗原聰元先生、新井賢一郎先生、小池淳一先生、岡本康介先生、船橋公彦先生、寺本龍生先生
- ⑦ 難治性排便障害に対し回腸人工肛門を造設した2例
熊本県熊本市 大腸肛門病センター 高野病院 高野正太先生、辻 順行先生、久野三朗先生、緒方俊二先生、佐伯泰慎先生、福永光子先生、谷村 修先生、志田誠一郎先生、山田一隆先生、高野正博先生

共催:大腸肛門病懇談会

エーザイ株式会社